

2026 年度 4 月入学
東京農業大学大学院 農学研究科 環境共生学専攻
学生募集要項

目 次

農学研究科目的	2
入学者受入方針（アドミッショんポリシー）	2
1. 入試制度と入学定員・募集人員	3
2. 入学試験日程	4
3. 出願資格	4
4. 出願手続	5
5. 選抜方法及び試験科目	7
6. 試験時間・会場	7
7. 合格発表	8
8. 入学手続	9
9. 学費	9
10. 大学院奨学生制度	10
11. 長期履修制度	11
12. 出願資格認定	12
13. 個人情報保護について	12

出願にあたっての重要事項

出願を希望する方は、出願に先立ち必ず希望指導（准）教授と面談し、今後の研究計画及び研究内容について相談をしてください。各教員のメールアドレスについては以下を確認してください。

出願にあたって <https://www.nodai.ac.jp/nodaigs/admission/application/>

◎不明の点があれば、世田谷キャンパス学務課まで問合させてください。



問い合わせ

業務は大学指定の休日を除く月～金の 8:30-17:00

<世田谷キャンパス> 学務課

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1

☎ 03-5477-2240

農学研究科目的 大学院学則より抜粋

本大学院農学研究科は、国内外の農学諸分野におけるフロンティアとして、見識と実力、さらに健全で調和のとれた人間性を有する研究者及び高度専門技術者的人材育成を目指し、実学主義教育のもと論理的思考力と問題解決能力の獲得及び向上を図り、生物資源、生命科学、環境科学、健康科学並びに経営・経済分野の教育・研究を行うことを目的とする。

入学者受入方針（アドミッションポリシー）

【大学院】

東京農業大学大学院は、農学あるいは生物産業学に対する深い理解の上に、研究者として協調性を有しながらも自立し、専門分野における基礎的または高度な問題を自立的に解決できる人材を育成します。このために、本大学院では次のような学生を求めています。

〔博士後期課程〕

- (1) 希望する専攻における大学院博士前期課程修了程度の学力を有している。
- (2) 国内外における科学・技術を理解し、成果を発信しうる複数言語の語学力を有している。
- (3) 研究者あるいは高度な専門家として活躍しうる人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有している。
- (4) 研究者・教育者あるいは高度な専門家として、国際的にも社会に貢献しようとする広い視野、明確な問題意識、強い意欲を有している。

【農学研究科】

〔博士後期課程〕

農学研究科博士後期課程は、農学に対する深い理解の上に、研究者として協調性を有しながらも自立し、専門分野における高度な問題解決能力を有する人材を育成します。そのため、本研究科では次のような学生を求めています。

- (1) 希望する専攻分野にかかる大学院博士前期課程修了程度の学力を有している。
- (2) 国内外において研究活動を実施し、成果を発信しうる複数言語の語学力を有している。
- (3) 研究者、教育者あるいは高度な専門家として活躍しうる人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有している。
- (4) 研究者、教育者あるいは高度な専門家として地域あるいは国際的に社会に貢献しようとする広い視野、明確な問題意識、強い意欲を有している。

【環境共生学専攻】

〔博士後期課程〕

環境共生学専攻博士後期課程では、農学分野で環境共生に関する総合的・複合的な視野を持ち、高度な研究能力を獲得し、学際的な立場から社会に貢献できる人材を育成します。そのため、本専攻では次のような学生を求めています。

- (1) 環境共生型社会の構築と維持を具現化するための理論や方法を探求する研究能力を有している。
- (2) 独創的かつ学際的な立場から社会に貢献しようとする広い視野、問題意識、強い意欲を有している。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

東京農業大学大学院のディプロマ・ポリシーについては本学大学院ホームページ
(<https://www.nodai.ac.jp/nodaigs/>) の「大学院について」→「教育研究上の目的・目標なら
びに3方針」から、必ず確認してください。

1. 入試制度と入学定員・募集人員

(1) 入試制度

◎4月入学

【一般入試】

2026年度入試

【特別入試】

2026年度環境共生学専攻社会人特別選抜入試

(2) 入学定員・募集人員

博士後期課程 環境共生学専攻

入学定員 : 5名

一般入試 : 5名

社会人特別選抜 : 若干名

2. 入学試験日程

1. 一般入試・社会人特別選抜入試

入学時期	検定料支払期間・出願書類提出期間※	入学試験日	合格発表	入学手續期間※
2026年 4月入学	2026年2月11日(水)～17日(火) 最終日必着	2026年 2月21日(土)	2026年 3月3日(火) 10:00～	2026年 3月4日(水)～3月9日(月) 最終日必着

◎出願資格認定試験日の詳細についてはp.12「出願資格認定」を確認してください。

※手続き期間が大変短いため、ご注意願います。

※窓口は平日のみ対応可能です。(2月16日及び3月6日は休業日のため除く)

3. 出願資格

1. 一般入試

次の各号のいずれかの資格を有するもの。又は、2026年4月入学にあっては2026年3月までに学位取得見込の者。

○ 一般入試2期

【博士後期課程】

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者

※(6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

※に該当する場合は、出願前に出願資格認定試験を受ける必要があります。詳細はp.12を参照してください。

2. 特別入試

○ 環境共生学専攻社会人特別選抜入試

募集専攻	出願資格
環境共生学専攻	一般入試博士後期課程の出願資格を有する者のうち、原則10年間の職業歴があるもの

※環境共生学専攻の社会人特別選抜で合格し入学した者を対象とし、入学時の入学金、在学中の授業料の2分の1及び整備拡充費の2分の1を免除します。

3. 出願手続

募集要項・出願様式 <https://www.nodai.ac.jp/nodaigs/admission/form>



出願書類は、市販の角型2号（240×332ミリ）封筒に入れ、出願用封筒貼付ラベル*を貼付して、世田谷キャンパス学務課へ提出してください。簡易書留郵便・速達で郵送（最終日必着）も受付可能です。

出願手続き完了後、受験票及び試験会場の案内を受験者に配付します。検定料の支払い、書類提出のいずれか一方でも出願期間を過ぎたり不備があつたりする場合は受けできません。また、出願手続後はいかなる事情があっても書類の変更はできません。なお、いったん納入された検定料の払戻しは行いません。

	出願書類	一般入試	選抜社会人特別試験	備考
0	出願用封筒貼付ラベル	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	*本学所定様式(A4片面印刷)
1	出願書類確認票（様式1）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
2	入学志願票(1/2)、(2/2) (様式2-1、様式2-2)*	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	様式2-1、様式2-2のどちらも提出すること。
3	履歴書（様式3）*	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	学歴欄は高校以上。本学の卒業/修了（見込）者以外の外国人志願者は、小学校相当以上。
4	入学志願者調書（様式4）*	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	希望する指導（准）教授の確認印がない場合は受験不可。海外居住者は、希望指導（准）教授から送付された受入れ許諾に関するメール文面等の印刷物を、確認印の代わりとして提出することも可。
5	卒業・修了（見込）証明書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本語又は英語の原本。
6	成績証明書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本語又は英語であり、願書受付日前3ヵ月以内に発行された原本。
7	検定料振込用紙/受験票 (A票：提出用)(様式5)*	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	金融機関窓口(ATM)またはインターネットバンキングにて入学検定料30,000円を指定口座に振り込んでください（振込手数料は受験者負担）。 ※振込依頼人名は、受験者名で振り込んでください。 ATM、ネットバンキングで振込した場合、銀行印は不要です。振込完了が確認できるものを添付してください。
8	返信用封筒（受験票送付用）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	市販の長形3号(120×235ミリ)に <u>110円切手を貼り</u> 、 <u>日本国内の確実に届く住所を記載</u> してください。
9	研究計画書（様式6）*	—	<input type="radio"/>	
10	研究業績書（様式7）*	—	<input type="radio"/>	
11	推薦書（様式8）*	—	<input type="radio"/>	現職のあるものは上司によるものとする。現職のないものは在職中の上司等本人をよく知る人物によるものとする。
12	大学院出願資格認定書のコピー	<input type="triangle"/>	<input type="triangle"/>	出願資格認定試験を受けた者のみ。
13	学歴認証報告書（英語版）	<input type="triangle"/>	<input type="triangle"/>	中華人民共和国の教育機関出身の者のみ。ON-LINEで発行されたものは不可。
14	パスポートコピー貼付書 (様式9)*	<input type="triangle"/>	<input type="triangle"/>	外国人志願者のみ。顔写真のページのコピーを貼付。
15	日本語能力に関する証明書 のコピー ※必須ではない	<input type="triangle"/>	<input type="triangle"/>	外国人志願者のみ。日本語能力試験認定書、日本語学校等が証明する日本語の学力証明書等。

※○印は必須、△印は該当者のみ

外国の大学の証明書を提出する場合の注意事項

(1) 外国における出身学校（最終学歴）が発行したもので、レターヘッド（用紙の上部に学校名、住所、電話番号）のある専用用紙に次の内容が記載されたもの（成績証明書は入学時から最近までの成績が記載されているもの）。

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1) 氏名（パスポートと同一のもの） | 4) 卒業（修了）年月* |
| 2) 生年月日*（パスポートと同一のもの） | 5) 取得学位名 |
| 3) 入学年月* | 6) 証明書発行日* |

*西暦で記載のこと

(2) 各種証明書は日本語又は英語のもののみ受け付けます。その他の言語で作成されている場合、英語又は日本語に翻訳のうえ、公的機関等（出身学校・大使館等）で原本と相違ない旨の証明を受けてください。また、インターネットを経由して入手した証明書やカラーコピーで印刷されたものは原則として受理しません。

(3) 原本が提出できない場合、公的機関等※2で certified true copy を作成してもらい、提出してください。

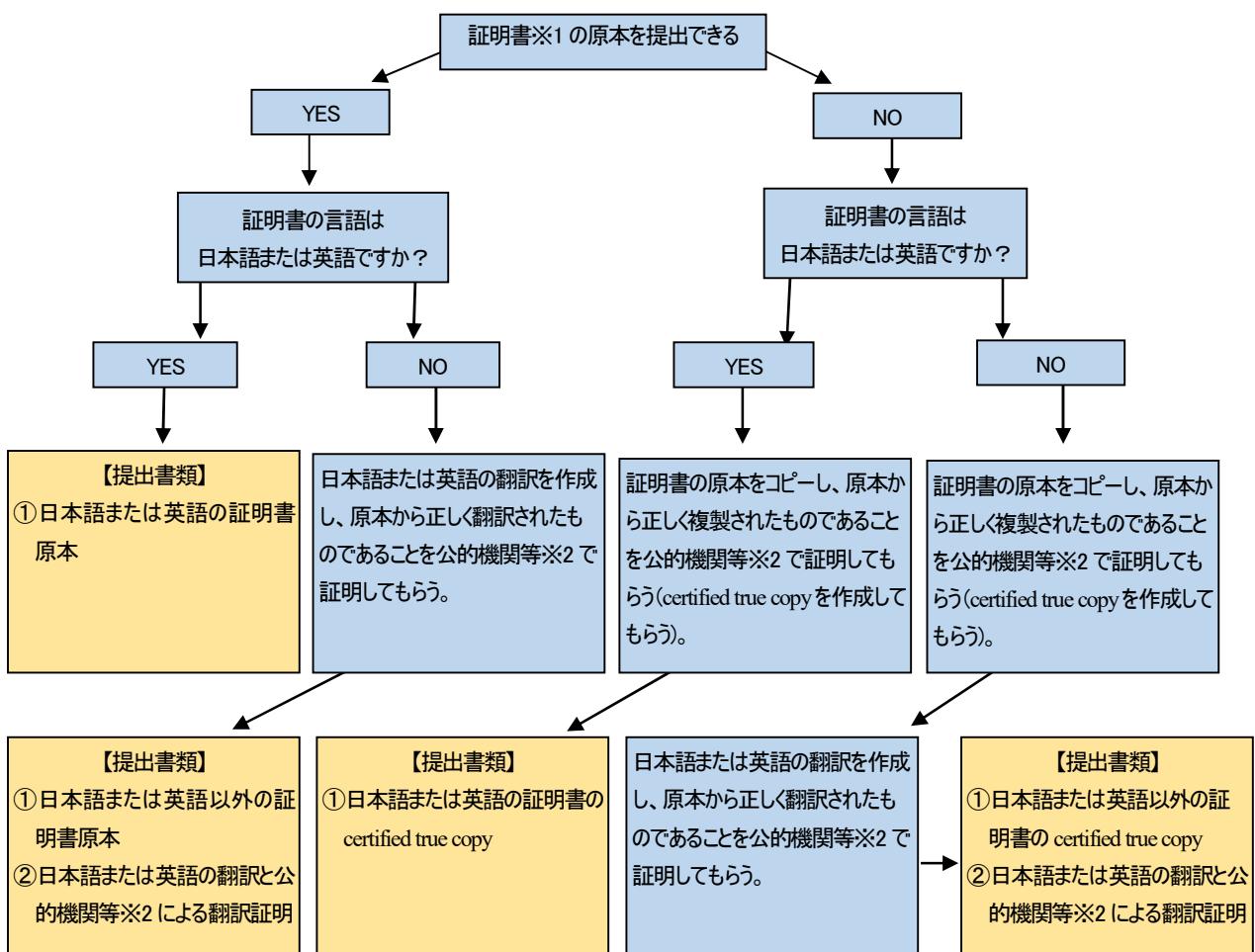
(4) 1つの書類が2枚以上になる場合は、発行元において結合されているか、すべてに氏名と公印が必要になります。

(5) 中華人民共和国の教育機関出身の場合は、学歴認証報告書（英語版）も提出してください。

*卒業証明書・成績証明書の認証手続き：

中国学暦・学籍認証センター（CHSI） <https://www.chsi.com.cn>（中国語）

中国学暦・学籍認証センター（CHSI） 日本代理機構 <http://www.chsi.jp>（日本語）



※1 証明書及び証書含む

※2 『公的機関等』とは、大使館や出身学校、CHSI 等を含む。

5. 選抜方法及び試験科目

入試制度	選抜方法
一般入試	筆記試験（以下の筆記試験科目表を参照）、口述試験、出身学校の成績等により選抜。
社会人特別選抜入試 (環境共生学専攻)	書類選考（研究計画書、推薦書）、口述試験（研究業績書及び研究計画書をもとに実施。研究計画に関するプレゼンテーション及び専門知識に関する質疑応答等）により選抜。

一般入試 筆記試験科目表（筆記試験の他、口述試験を実施）

博士後期課程

専攻	外国語※1	専門科目
環境共生学	英語等又は日本語から1科目を選択する。	入学後専修を希望する研究指導分野に関連する1科目。

※1 外国語を「英語」以外で受験する場合は必ず専攻に問合せてください。外国語を「日本語」で受験できるのは外国人留学生のみです。

※2 外国語を「英語」で受験できるのは、英語を第一言語としない者のみです。外国人留学生でも英語が第二言語・第三言語等の者は「英語」で受験できます。

6. 試験時間・会場

試験当日は受験票を必ず持参してください。受験日の前日になっても受験票が届かない場合は学務課に連絡してください。

（1）試験時間（予定）

試験開始（口述試験は集合時間）後、30分以内に指定の会場に入室できない場合、それ以降の試験は原則受験できません。

入試制度	集合時間等※
一般入試	集合時間：9時30分（試験会場は9時開場） 試験開始時間：10時
社会人特別選抜入試 (環境共生学専攻)	試験時間・会場等の詳細は、受験票郵送時の案内を確認してください。

※時間は変更する場合がありますので、必ず受験票郵送時の案内を確認してください。

（2）試験会場

世田谷キャンパス 東京都世田谷区桜丘 1-1-1

（3）不正行為

次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ②使用を認められていない用具を使用して問題を解答すること。
- ③受験票（表・裏ともに）をメモ代わりに使用するなど、何らかの書き込みをすること。
- ④試験時間の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
- ⑤試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- ⑥試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利用するような行為をすること。
- ⑦試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、ウェアラブル端末や携帯音楽プレーヤー等

- を身に付けていること。
- ⑧試験時間中に、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤーの音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
 - ⑨試験時間中に、問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑩試験室において、試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑪試験室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑫志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑬試験終了後、解答用紙を提出しないこと。
 - ⑭その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

7. 合格発表

東京農業大学大学院ホームページに掲載します。[\(https://www.nodai.ac.jp/nodaigs/admission/goukaku/\)](https://www.nodai.ac.jp/nodaigs/admission/goukaku/)

(1) 発表日時

合格発表は3月3日(火)(10時～)に行います。【4ページ参照】



(2) 合格通知及び入学手続書類の配付

本学に在学中の受験生及び本学に研究生として在籍中の受験生は、世田谷キャンパス学務課で受け取ってください。その他の方には3月3日(火)にレターパックライトで郵送します。

8. 入学手続

(1) 入学手続期間 ※入学手続き期間が大変短いため、ご注意願います。

2026年4月入学：2026年3月4日（水）～3月9日（月）最終日必着（窓口：3/6除く平日）

※期間中に学費納入、書類提出がない場合は、入学を許可しません。

※郵送の場合は、簡易書留・速達で送付してください（最終日必着）。

※窓口受付時間は平日 9時から17時までです。

(2) 学費の納入期間

2026年3月4日（水）～3月9日（月）

(3) 入学手続提出書類

入学手続書類は、入学手続書類送付用宛名ラベルを貼り付けた市販の封筒により、郵送もしくは世田谷キャンパス学務課の窓口へ提出してください。

①入学手続書類確認票

②誓約書

③新入生個人調査票

④学生証用写真貼付用紙

⑤銀行の領収印のある入学金等振込金連絡票

⑥本籍地記載の住民票、又は戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）

※外国人の場合は国籍、在留資格及び在留期間が記載された住民票。

※手続期限から3ヵ月以内に発行されたもの。

⑦卒業（修了）証明書（本学の卒業・修了（見込）生、及び出願時に提出済の方は必要ありません）

(4) 入学辞退について

入学を辞退する場合は学務課に申し出のうえ、入学辞退届を提出してください。入学手続完了後に入学を辞退する場合は、入学金を除く納入金を返還しますので、速やかに学務課に申し出て、「入学金を除く納付金返還請求書」を入手して期日内に提出してください。

ただし、入学辞退による納入金の返還請求期限は次のとおりとします。

2026年4月入学辞退期限：2026年3月27日（金）12時

9. 学費 (4月入学生納付金)

大学院奨学生制度については次項を参照してください。

項目		大 学 納 付 金					その他の諸会費	総 計
課程・専攻名		入学金	授業料	実験実習演習費	整備拡充費	学生厚生費		
博士後期課程	環境共生学専攻	270,000	760,000	178,000	180,000	20,600	20,000	1,428,600

備考 1. 大学納付金の消費税は非課税。

2. その他の諸会費の内訳は、(1) 農友会費1万円、(2) 教育後援会費1万円。

参考) 2026年度入学者の次年度以降学費明細

(単位：円)

学年	大学納付金				その他の諸経費	総計
	授業料	実験実習演習費	整備拡充費	学生厚生費		
2年	810,000	178,000	180,000	20,600	20,000	1,208,600
3年	860,000	178,000	180,000	20,600	20,000	1,258,600

10. 大学院奨学生制度

本大学院には人物、学業ともに優秀な学生に対し、経済援助を行うことにより、学術研究の奨励と有為な人材育成に資することを目的に大学院奨学生規程が制定されています。

大学院奨学生規程の概略は次のとおりです。

◎東京農業大学大学院奨学生

(1) 第一種奨学生

- ①博士前期課程・修士課程及び博士後期課程在籍者を対象とします。
- ②奨学生額は授業料の2分の1及び整備拡充費の2分の1でその相当額を免除することによって支給します。
- ③奨学生支給期間は博士前期課程及び修士課程2年間、博士後期課程3年間とします。ただし長期履修生にあっては、入学時に定めた履修期間とします。
- ④奨学生の採用人数は該当者全員とします。
- ⑤外国人留学生のうち文部科学省国費留学生又は他機関からの留学費受給者は対象としない。

(2) 第二種奨学生

- ①東京農業大学学部卒業者であって大学院に入学した者とします。
- ②奨学生額は入学時入学金を免除することによって支給します。
- ③奨学生の採用人数は該当者全員とします。

(3) 第三種奨学生

- ①博士前期課程及び修士課程の私費外国人留学生で、成績及び人物優秀かつ経済的に修学困難な者とし、東京農業大学学部を卒業した者又は海外協定校を卒業した者を対象とします。
- ②奨学生額は入学金、授業料及び整備拡充費の全額相当額を免除することによって支給します。
- ③奨学生支給期間は博士前期課程及び修士課程2年間、博士後期課程3年間とします。ただし長期履修生は、入学時に定めた履修期間とします。
- ④奨学生の採用人数は当該専攻の入学定員の2分の1以内とします。
- ⑤外国人留学生は文部科学省国費留学生又は他機関からの留学費受給者以外の者とします。

◎東京農業大学大学院／学びて後足らざるを知る奨学生

- ①東京農業大学学部に4年以上在学(編入学者は東京農業大学短期大学部の在学期間を含む。)して卒業し、本学大学院博士前期課程及び修士課程を修了し、本学大学院博士後期課程に在学している者とします。
- ②本奨学生の趣旨を理解し、本学の実学教育研究の担い手となる教員や研究者等の後継者を志す者とします。
- ③人物及び学業成績が優秀な者とします。
- ④奨学生額は入学金、授業料及び整備拡充費の全額相当額を免除することによって支給します。
- ⑤奨学生支給期間は3年間を限度とします。ただし長期履修生は、入学時に定めた履修期間を限度とします。

※奨学生の注意事項

- ①奨学生は休学・退学する、又は除籍されると資格を失うので注意してください。
- ②奨学生の継続は、毎年審査のうえ、決定します。成績不良の者・素行不良の者・懲戒処分を受けた者は資格を失うことがあるので注意してください。
- ③第一種奨学生と第二種奨学生は重複することができます。

1.1. 長期履修制度

本学では、職業等に従事しながら学習を希望する者等に対する学習機会の一層の拡大を行うことで、社会人学生等の入学促進と大学院教育及び研究の多様化を図るために長期履修制度を実施しています。希望者は、あらかじめ指導教員に相談した上で、出願書類と併せて長期履修関連書類を出願期間内に提出してください。長期履修関連書類は学務課で配布していますので、事前に問合せてください。

(1) 出願資格

下記のいずれかに該当する者とします。

- ① 企業等の常勤の職員又は自ら事業を行っている者
- ② 協定締結されたダブルディグリープログラムを希望する者
- ③ 他機関が実施する事業・プログラムへの参加を希望する者
- ④ その他、長期履修することが必要と認められた者

(2) 履修期間 ※一旦許可された履修期間は変更できません

博士前期課程：4年以内

博士後期課程：6年以内

(3) 学費

標準修業年限分の学納金に相当する額を、長期履修期間に応じて分割納付となります。

(4) その他

入学時期は4月のみとなります。

12. 出願資格認定 試験日：2月7日(土)

本学大学院入学試験に出願する前に、出願資格を有しているかを p. 4 で必ず確認してください。出願資格のうち、博士後期課程の(6)により出願を希望する場合は、事前に出願資格認定を受けてください。

【博士後期課程】（より抜粋）

(6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

出願資格認定を希望する場合は、学務課に提出書類を期間内に提出してください。

(1) 提出書類

- 1) 出願資格認定試験申込書（本学所定様式）
- 2) 履歴書（本学所定様式）
- 3) 最終学歴証明書
- 4) 最終学歴成績証明書
- 5) 研究計画書（本学所定様式）
- 6) 研究業績書（本学所定様式）
- 7) 推薦書（本学所定様式）

※「最終学歴証明書（卒業証明書）」「最終学歴成績証明書」は書類受付日前3ヵ月以内に発行されたものに限ります。

※外国の大学・大学院で発行された証明書については p. 6 を確認してください。

※書類受理後はいかなる事情があっても書類の変更は受け付けません。

(2) 出願書類の提出について

市販の角型2号（240×332 ミリ）封筒の表に本学所定様式『出願用封筒貼付ラベル』を貼付して、**簡易書留郵便・速達**で郵送（最終日必着）、もしくは学務課窓口（9:00-17:00）へ提出してください。

出願資格認定試験申込受付期間：2026年2月2日（月）～4日（水）最終日必着

(3) 資格認定結果の通知

結果については、申請者宛にメールにより通知します。

メールでお送りする「大学院出願資格認定書」は出願の際、印刷したものをご提出いただきます。

13. 個人情報保護について

本学では個人情報の取扱いについて、「学校法人東京農業大学個人情報保護方針」及び「学校法人東京農業大学個人情報保護規程」に則り、適正な取扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じています。また、本学で取り扱う個人情報は、教育研究及び学生の支援等に必要な業務を遂行するために利用し、当該の目的以外での使用はしません。なお、詳細については東京農業大学ホームページをご参照ください。